健長第４３６６号

令和４年２月７日

各高齢者施設管理者　殿

山梨県知事　　長崎　幸太郎

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　（公　印　省　略）

オミクロン株の特徴等を踏まえた高齢者施設の感染防止対策について（依頼）

平素より、新型コロナウイルス感染拡大防止対策への御理解と御協力をいただき、感謝申し上げます。

本年１月以降、全国的にオミクロン株の感染が急拡大し、本県におきましても、連日のように複数の施設で感染が発生し、大規模なクラスターも報告されております。

オミクロン株は重症化しにくいとされていますが、高齢者が罹患すると全身状態の悪化を引き起こし、入院が長期化するとの指摘もあり、改めて感染防止対策を徹底する必要があります。

このため、１月に実施していただいた集中自己点検の結果や全国で確認されているクラスター発生事例（別紙参照）を踏まえ、次のとおり特に留意すべき事項をまとめましたので、改めて感染対策の徹底をお願いいたします。

・食事時間をなるべく分散し、共用部分の利用前後の消毒を徹底

・入浴時間をなるべく分散し、入浴介助の際は、介助者のマスク着用を徹底

・送迎バス利用時の座席の距離の確保や十分な換気を実施

・入所者へ可能な限りマスクの着用を勧奨

・入所がマスクを着用できない場合、職員のマスクとアイガードの着用を徹底

・職員の体調管理を徹底し、入所者に感染を広げない

【問い合わせ先】

福祉保健部　健康長寿推進課　TEL：０５５－２２３－１４５５